

ニーズ調査：職業訓練・産業育成分野
ベトナム・フィリピン・ラオス・インド・バングラデシュ・メキシコ
職業訓練・産業育成分野における日本の中小企業の技術・商品導入

企業・サイト概要

- 企業名：株式会社野村総合研究所
- 所在地：東京都
- 対象国：ベトナム、フィリピン、ラオス、インド、バングラデシュ、メキシコ、工業省等の産業技術支援機関

対象国の開発課題

- 中進国の罨を避けるために製造業の高度化が必要とされる
- 製造業セクター発展のための人材改善と技能獲得の必要性
- 各国独自の製造業能力発展努力を補い、既存の研修施設や研修制度を改善する必要性

中小企業の技術・製品

- 工作機械（マシニングセンター、CNC、ワイヤーカッター等）
- CAD/CAM ソフトウェア
- 自動車用冷媒回収装置
- 以上の各種製品と関連する研修プログラム

提案されたODA事業及び期待される効果

- すでに各地に金型センター設置を狙うODA プロジェクトは存在する。こうしたプロジェクトに日本中小企業の製品やサービスを導入
- パッケージ化した仕組みを作ることでODAに馴染みのない企業でも参入しやすくすることで、参加企業の増加を図る
- センターで各国に必要な基本的製造業技能のための研修を提供する
- センターを営業やデモにも使わせることでセンターの維持管理費の一部はこうした企業が負担できる

日本の中小企業のビジネス展開

- それぞれの国において、センターを企業のショールームや営業ツールとして活用することで売り上げ拡大
- ブランドや製品の認知度を高めることで売り上げを拡大